

豊田市立高嶺こども園



親子ワークショップで製作した
小原和紙入りの扉

1 建築概要

- ・ 構造：木造一部鉄筋コンクリート造及び鉄骨造平屋建て
- ・ 延床面積：2,254.26 m²
- ・ 木材使用量：308.12m³（うち 愛知県産材 190.21m³（うち 豊田市産材 134.55m³））
- ・ 施主：豊田市 ・ 設計施工：太啓建設(株) ・ 竣工：2020年3月
- ・ 所在地：豊田市和合町鳥手167

2 施設概要

豊田市の保育施設

（改築に合わせ、乳児及び幼児の受入枠を拡大、乳児の待機児童対策を図る。）

3 コンセプト/特徴

園舎は、通風・採光に配慮した平屋建て。2018年度から稼働している豊田市内の中核製材工場から供給された地域産材や、2019年8月に園児が親子ワークショップで製作した小原和紙など地域資源を活用し、園児が親しみや愛着が持てる施設となっている。

建物中央部にはアーチ状の天井が特徴的な遊戯室や、芝生が整備された中庭が広がり、季節や天候等に応じた柔軟な保育を行うことができる。



芝生を整備した中庭



乳児室



下足入れ